



## 2020年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月14日

上場会社名 株式会社三機サービス 上場取引所 東  
 コード番号 6044 URL http://www.sanki-s.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 義兼  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営管理本部長 (氏名) 北越 達男 TEL 079-289-4411  
 四半期報告書提出予定日 2020年4月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年5月期第3四半期の連結業績（2019年6月1日～2020年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	8,651	4.4	192	△53.7	194	△53.9	139	△51.9
2019年5月期第3四半期	8,283	5.3	417	△20.2	421	△19.9	290	△19.0

(注) 包括利益 2020年5月期第3四半期 113百万円 (△60.5%) 2019年5月期第3四半期 287百万円 (△19.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	23.73	23.70
2019年5月期第3四半期	49.99	49.44

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第3四半期	4,649	2,756	59.0	465.01
2019年5月期	4,522	2,744	60.7	470.38

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 2,741百万円 2019年5月期 2,744百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年5月期	—	0.00	—	—	—
2020年5月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年5月期の連結業績予想（2019年6月1日～2020年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,100	9.5	600	△8.1	597	△9.3	392	△9.1	67.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）SANKI-SONADEZI JOINT STOCK COMPANY、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期3Q	5,896,085株	2019年5月期	5,834,285株
② 期末自己株式数	2020年5月期3Q	189株	2019年5月期	143株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期3Q	5,878,684株	2019年5月期3Q	5,802,747株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は底堅く推移したものの、設備投資や輸出が弱含み企業収益に減速傾向が見られました。また、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題の影響、さらには新型コロナウイルスの感染拡大等による世界経済の不確実性により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻くメンテナンス業界におきましては、設備の維持管理コストを減少させるための省エネ提案や、突発的な故障の発生を減少させるための保全メンテナンスの要望が多くなってきており、また、当社グループがメインターゲットとしている小売業や飲食業を中心とした多店舗展開企業では、メンテナンス管理の一括アウトソーシング化のニーズも高まってきております。

このような環境下において、当社グループは、24時間365日稼働のコールセンターを核としたすべての設備機器を対象とするサービスを強みとして、社内に蓄積されたノウハウやデータに基づき突発的な修理不具合を未然に防止するための保全メンテナンスや機器入替、また、環境改善を考えた省エネ等の提案営業を行ってまいりました。

また、自社メンテナンスエンジニアの多能工化（特定の設備機器のみならず数種の設備機器を扱うことができる事）を推進することや新入社員の早期育成を行うために、引き続き当社研修センターでの実機研修による人材育成に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、省エネ工事案件が順調に推移したこと等により8,651,428千円（前年同期比4.4%増）、売上原価は6,758,729千円（前年同期比2.9%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、体制強化のための人員補強による人件費及び採用費の増加、並びに新システム稼働に伴うコスト等により1,699,721千円（前年同期比31.1%増）となりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は192,977千円（前年同期比53.7%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間の経常利益は194,510千円（前年同期比53.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は139,483千円（前年同期比51.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ79,545千円増加し3,456,894千円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が472,949千円、未成工事支出金が63,800千円増加した一方で、現金及び預金が490,270千円減少したこと等によります。

また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ47,832千円増加し1,192,500千円となりました。主な要因は、無形固定資産が56,569千円増加したこと等によります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ127,377千円増加し4,649,395千円となりました。

#### ②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ153,458千円増加し1,546,917千円となりました。主な要因は、工事未払金が158,162千円増加したこと等によります。

また、固定負債は、前連結会計年度末に比べ37,470千円減少し346,263千円となりました。主な要因は、長期借入金が39,242千円減少したこと等によります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ115,988千円増加し1,893,180千円となりました。

#### ③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11,389千円増加し2,756,214千円となりました。主な要因は、資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,045千円、非支配株主持分が14,591千円増加した一方で、利益剰余金が35,540千円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が世界的な広がりを見せておりますが、現時点では業績予想への影響を合理的に見積もることが困難であるため、2019年7月12日に発表いたしました業績予想から変更は行っておりません。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,288,602	798,332
受取手形及び売掛金	1,870,681	2,343,631
未成工事支出金	35,569	99,369
原材料及び貯蔵品	43,095	46,782
その他	140,441	174,033
貸倒引当金	△1,041	△5,255
流動資産合計	3,377,349	3,456,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	241,803	232,308
土地	93,797	93,797
その他(純額)	39,972	32,874
有形固定資産合計	375,574	358,980
無形固定資産	320,277	376,846
投資その他の資産		
投資有価証券	167,558	156,015
長期前払費用	100,054	106,399
退職給付に係る資産	23,107	26,354
繰延税金資産	94,045	97,584
その他	68,972	75,240
貸倒引当金	△4,921	△4,921
投資その他の資産合計	448,816	456,673
固定資産合計	1,144,667	1,192,500
資産合計	4,522,017	4,649,395
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	827,712	985,874
1年内返済予定の長期借入金	59,992	54,240
未払法人税等	94,000	-
賞与引当金	100,000	94,121
その他	311,754	412,681
流動負債合計	1,393,458	1,546,917
固定負債		
長期借入金	40,036	794
退職給付に係る負債	137,006	143,507
資産除去債務	15,633	16,257
長期末払金	156,545	156,545
その他	34,512	29,158
固定負債合計	383,733	346,263
負債合計	1,777,192	1,893,180

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	568,940	590,985
資本剰余金	454,440	476,485
利益剰余金	1,722,888	1,687,347
自己株式	△230	△274
株主資本合計	2,746,038	2,754,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△446	△8,713
為替換算調整勘定	△1,352	△4,208
その他の包括利益累計額合計	△1,799	△12,921
新株予約権	585	-
非支配株主持分	-	14,591
純資産合計	2,744,824	2,756,214
負債純資産合計	4,522,017	4,649,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)
売上高	8,283,781	8,651,428
売上原価	6,570,335	6,758,729
売上総利益	1,713,446	1,892,699
販売費及び一般管理費	1,296,255	1,699,721
営業利益	417,191	192,977
営業外収益		
受取利息	977	1,042
受取配当金	476	1,209
受取家賃	1,737	1,837
受取手数料	910	965
受取補償金	3,358	-
その他	1,838	1,192
営業外収益合計	9,297	6,247
営業外費用		
支払利息	1,604	1,511
租税公課	1,875	1,750
為替差損	957	219
その他	465	1,234
営業外費用合計	4,901	4,715
経常利益	421,587	194,510
税金等調整前四半期純利益	421,587	194,510
法人税等	131,509	68,260
四半期純利益	290,078	126,250
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△13,233
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,078	139,483

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益	290,078	126,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,462	△8,266
為替換算調整勘定	△1,463	△4,571
その他の包括利益合計	△2,925	△12,837
四半期包括利益	287,153	113,412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	287,153	128,361
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△14,948



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。